

メタルドウ

地金・準製品を拡販

山頼社長が海外取引も強化 基本方針



山頼社長
就任のあいさつをする

特金クラブ商社のメタルドウ(本社大阪府西区)は17日、大阪国際会議場(グランキューブ大阪)で経営継承セレモニーを開催した。同日付で就任した山頼敏彦社長は、

営業強化策として、アメリカの地金やセカンド製品(リサイクル品の拡販、海外取引の拡大などを掲げた。山頼社長は基本方針として営業力の強化、リスク管理の強化、理

念・ビジョンの全社ベクトル共有の3つを挙げ、今後2年間は従来方針を踏襲して内部充実を最優先としながら、レアメタル専門商社として、スクラップ

カンタリーを伸ばしていきたい」と話した。前期(2013年2月期)までに、1st物流センター(大阪市此花区)において加工設備を導入。需要家のニーズに合わせ、ニッケル・チタン系などのセカンダリー品を供給する体制を整えてきた。

また、もう一つの強化策が海外営業の拡大。国内市場は徐々に縮小傾向にあるので、

これまでの実績を生かして海外市場に挑戦する」として、現在は仕入れで35%、販売で25%を占める海外比率を伸ばしていく考えを明らかにした。

また、セレモニーでは藤田國廣前社長(相談役)が退任のあいさつに立ち、感謝と事業継承に至った意図を話した上で、平均年齢35歳という若い会社だが、体力、知力、経験もあるし、ノウハウや実績もある。どんな時

も、レアメタル専門商社として、スクラップ

ただでなく、地金やセ

その後はリーガロイヤルホテルにおいて、会社設立35周年と経営継承記念の祝賀会が開かれ、海外友人からの藤田前社長へのビデオメッセージが披露されたほか、津軽三味線やフラメンコの演奏が盛大に行われた。